

建築・デザイン系特別企画／第14回建築系ひとづくりフォーラム

シンポジウム「(仮)ものづくり大学15年間の人づくりの軌跡と課題」

「ものづくり大学」は2001年4月開校して15年間の経ち、2016年3月には12期生が卒業した。開校以来、学部卒業生約3,200名、大学院修了生約110名の有為な若者が巣立ったと聞く。

当専門部会では、当大学を会場に、8年前の2008年10月、「ものづくり教育シンポジウム2008」(兼:「第13回建築系ひとづくりフォーラム」)を「日本建築学会/特別研究委員会」と「実践研/建築・デザイン系専門部会」の共催で開催したところだが、今回はそれに引き続き、大工・左官・家具・その他、教務や建設学科の各分野の先生や卒業生をまじえて、表記テーマによる討議を行う。

■日時: 2016年8月25日(木) 14:00~17:00

■会場: ものづくり大学

- 内容: (1) 建設系における15年間の歩みと就職動向の紹介
 (2) 各分野毎の実習の様子と卒業生の活躍事例の紹介
 (3) 他校の実践的なものづくり教育の事例(職業能力開発大学校、信州職人学校等)
 (4) 次世代育成にむけた今後への課題(共同討議)

■パネリスト: 各分野の先生又は卒業生

- (1) 教務、(2) 大工、(3) 左官、(4) 家具、(5) とび、造園、施工管理他、(6) 設計
 (* 司会進行: 秋山恒夫(元職業能力開発総合大学校)、磯野重浩(四国職業能力開発大学校))

■主催: (一社) 実践教育訓練研究協会/建築・デザイン系専門部会

■共催: ものづくり大学 技能工芸学部 建設学科



●参考: 「ものづくり教育シンポジウム2008」(兼: 第13回建築系ひとづくりフォーラム)
 (シンポテーマ: 「建設業界の人材育成と実践的なものづくり教育の方法をめぐって」、共催: 「(社) 日本建築学会/建築教育の需給構造と建築職能の将来像特別研究委員会」+ 「(社) 実践教育訓練研究協会/建築・デザイン系専門部会」、ものづくり大学にて2008/10/23)

| | | | | | | |
|-------|--|--|--------|--|--|--|
| ●見学案内 | | | ●司会 | | | |
| | | | | | | |
| ●挨拶 | | | ●パネリスト | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

- 関連エクスカージョン:
- ・日時: 8月27日(土) 午後
 - ・上記に関連した卒業生の就職先企業や仕事現場を訪問予定